



# 子どもタイムズ

2017  
年度

2017.11.01 平成29年 37号

発行：多可町教育委員会  
TEL：0795-32-2816

〒679-1114 多可郡多可町中区岸上224-17  
E-mail：kodomo@town.taka.lg.jp



表紙写真 松井小学校

## おもな内容

- 全国学力・学習状況調査の結果
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

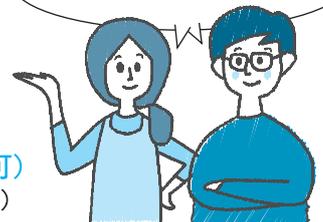
### ■多可っ子悩み相談・・・多可町青少年育成センター（電話相談・来所相談）

学習、友達関係、いじめ、家族関係、不登校、問題行動・・・なんでも気軽に相談を  
TEL 0795-32-3423（月～金）9：00～17：00 ※祝日・12/28～1/3を除く

### ■ひょうごっ子悩み相談・・・子どもSOSダイヤル（通話料無料・携帯電話利用可）

TEL 0120-0-78310（24時間対応） TEL 0120-783-111（9：00～21：00）  
※12/28～1/3を除く毎日

まずは相談してみよう



# 1 平成29年度全国学力・学習状況調査の結果

## 平成29年度多可町の 児童生徒の学力・学習状況

本年4月18日（火）に小学校6年生と中学校3年生を対象として実施しました「全国学力・学習状況調査」結果に  
関して、文部科学省の集計・検証を踏まえて多可町の児童  
生徒の学力・学習状況の考察をいたしましたので、その概要を  
報告いたします。

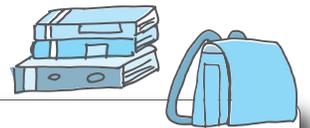
	国語				算数・数学				
	知識A		活用B		知識A		活用B		
	平均 正答率	全国 比較	平均 正答率	全国 比較	平均 正答率	全国 比較	平均 正答率	全国 比較	
小学校 6年生	多可町	72	-2.8	51	-6.5	75	-3.6	41	-4.9
	兵庫県	75		57		78		46	
	全 国	74.8		57.5		78.6		45.9	
中学校 3年生	多可町	78	+0.6	71	-1.2	65	+0.4	47	-1.1
	兵庫県	78		72		68		50	
	全 国	77.4		72.2		64.6		48.1	

※A問題は、知識・理解（基礎基本）、B問題は活用問題です。

(%)

## 2 全国の状況を基準とした多可町の状況

同じ正答率・・・全国の平均正答率と同程度  
±5%以内・・・全国の平均正答率と大きな差は見られない  
±6～9%・・・全国の平均正答率よりやや上（下）回る  
±10%以上・・・全国の平均正答率より上（下）回る



知識 A

全国の平均正答率と  
大きな差は見られない



◇《知識 A》言語についての知識・理解・技能をみる「漢字を読む問題」について、また読む能力をみる「俳句の情景をとらえる問題」に、がんばりがみられます。  
◇《活用 B》読む能力をみる「登場人物の関係や心情、場面についての描写をとらえる問題」にがんばりが見られます。



活用 B

全国の平均正答率を  
やや下回っている



◆《知識 A》話す・聞く能力をみる「話し合いの内容をとらえる問題」、読む能力をみる「目的や意図に応じて、文章の中から必要な情報を見つけて読む問題」、言語についての知識・理解・技能をみる問題では、「ことわざの使い方問題」、「漢字を書く問題」に努力が必要です。  
◆《活用 B》読む能力をみる「発言の意図を捉える問題」や、記述式の「目的や意図に応じ、必要な内容を整理して書く問題」に努力が必要です。



知識 A

全国の平均正答率と  
大きな差は見られない



◇《知識 A》図形の「正五角形の性質に関する問題」や、数と計算の「割り算の商を分数で表す問題」や「二つの数の最小公倍数を求める問題」にがんばりが見られます。

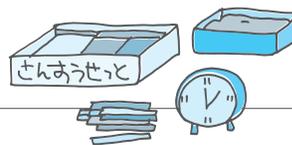


活用 B

全国の平均正答率と  
大きな差は見られない



◆《知識 A》数と計算の「加法と乗法の混合した整数と小数の計算」や「数量の関係を数直線に表す問題」、量と測定の「高さが等しい図形の底辺と面積の関係を理解する問題」、数量関係の「資料を二次元表に整理する問題」に努力が必要です。  
◆《活用 B》数量関係の「問題に示された二つの数量の関係からそのきまりを記述する問題」「示された式の中の数の意味を、表と関連づけながら正しく解釈する問題」「割合を比較するという目的に適したグラフを選ぶ問題」に努力が必要です。



## 中学校国語



**知識 A**

全国の平均正答率と  
大きな差は見られない

◇《知識 A》言語についての知識・理解・技能をみる「漢字を読む、書く問題」や「適切な敬語を選択する問題」、「古文の知識を問う問題」についてがんばりがみられます。

◇《活用 B》読む能力をみる「登場人物などの描写に注意して読み、内容を理解する問題」、話す・聞く能力をみる「話の論理的な構成や展開などに注意して聞く問題」にがんばりが見られます。

**成果**

**活用 B**

全国の平均正答率と  
大きな差は見られない

◆《知識 A》言語についての知識・理解・技能をみる「話し言葉と書き言葉の違いを理解する問題」や、書く能力をみる「書いた文章についての助言をもとに自分の表現を見直す問題」に努力が必要です。

◆《活用 B》書く能力をみる「集めた材料を整理して文章を構成する問題」や「必要な情報を集め、その理由を記述する問題」に努力が必要です。

**課題**

## 中学校数学



**知識 A**

全国の平均正答率と  
大きな差は見られない

◇《知識 A》数と計算の「分数の乗法、整式の加法と減法などの計算問題」や「簡単な一元一次方程式や連立二元一次方程式を解く問題」、また関数の「比例の式についてxの値に対応するyの値を求める問題」や「一次関数のグラフの傾きと切片の値を基にxとyの関係性を式で表す問題」など、数学的な技能を問う問題にがんばりが見られます。

**成果**

**活用 B**

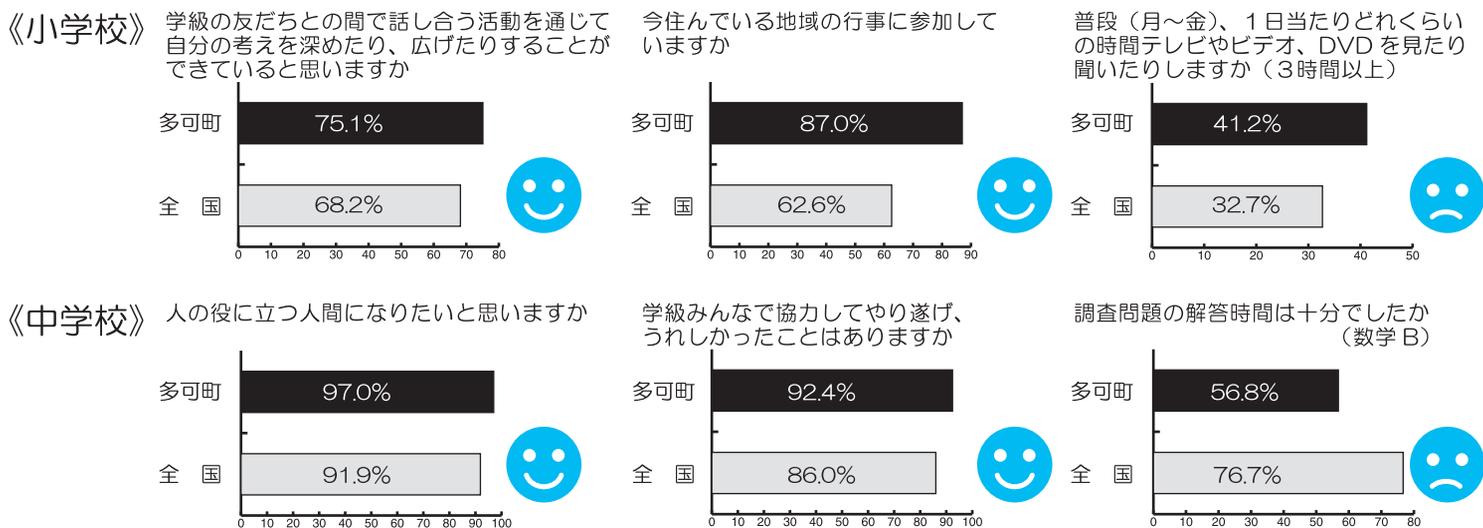
全国の平均正答率と  
大きな差は見られない

◆《知識 A》図形の「錯覚の意味を問う問題」や「与えられた四角形が平行四辺形になることの根拠を問う問題」、関数では「関数の意味を問う問題」や「一次方程式で変化の割合の意味を問う問題」など、数量や図形などの知識・理解について問う問題に努力が必要です。

◆《活用 B》図形の「2つの角の大きさが等しいことを、筋道を立てて証明する問題」や「証明した事柄を用いて、新たな性質を見いだす問題」など数学的な見方や考え方を問う問題に努力が必要です。

**課題**

### 3 小中学校生活質問用紙より



### 現状と課題

- 小学生では、国語の活用Bが全国平均正答率をやや下回っています。また、小・中学生ともに国語、算数（数学）の両方で、知識Aより活用Bが弱い傾向にあります。基礎的な問題だけでなく、応用問題にも積極的に取り組むことが必要です。
- 中学生では、今回の学力調査の問題を解くにあたり、時間が足りない生徒が多くみられました。普段から制限時間を決めて時間内に問題を解く必要があります。
- 小・中学生とも、基本的な生活習慣が身に付いている児童生徒が多いようです。しかし、小学生では約4割の児童が、平日に3時間以上の時間をテレビやビデオ・DVDの視聴に費やす等、家庭での時間の使い方に課題があります。



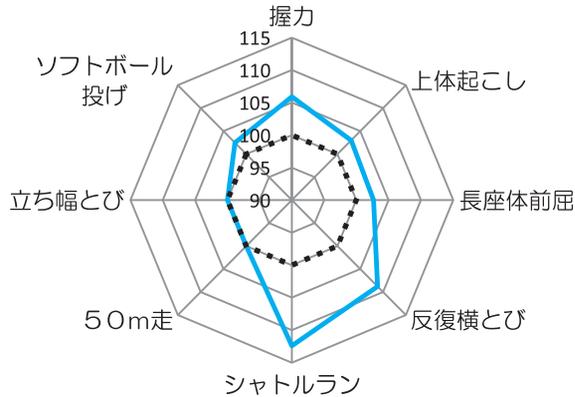
# 平成 29 年度 全国体力・運動能力、 運動習慣等調査結果

全国の小学校5年生と中学校2年生を対象に「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」が実施されました。調査をもとに、多可町の子どもたちの体力・運動能力について、お知らせいたします。

全国の測定値を100として、数値が大きい方が優れているといえます。  
※全国の測定値はH28年度のデータです。

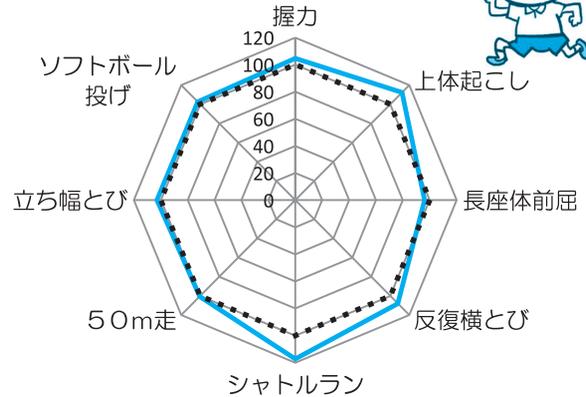
— 多可町  
- - - 全 国

## 《小学校5年生男子》



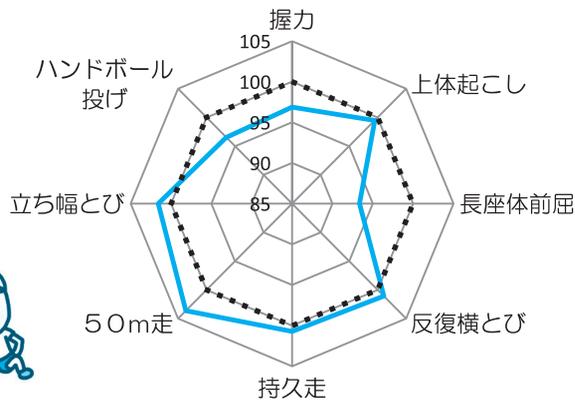
◇「立ち幅とび（瞬発力・跳躍力）」は全国平均程度ですが、それ以外は全国と比べて優れています。特に「シャトルラン（持久力）」や「反復横とび（敏捷性）」、「握力（筋力）」が優れています。

## 《小学校5年生女子》



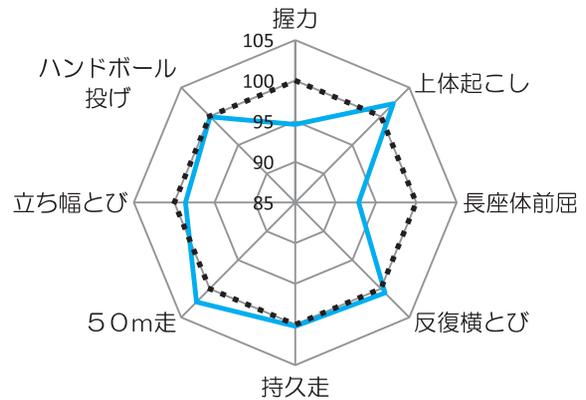
◇おおむね全国平均程度ですが、「シャトルラン（持久力）」や「上体起こし（筋力・筋持久力）」、「反復横とび（敏捷性）」が全国と比べて優れています。  
◆「長座体前屈（柔軟性）」に課題があります。

## 《中学校2年生男子》



◇「50m走（走力）」や「立ち幅とび（瞬発力・跳躍力）」が全国と比べて優れています。  
◆「長座体前屈（柔軟性）」や「ハンドボール投げ（投力）」、「握力（筋力）」に課題があります。

## 《中学校2年生女子》



◇「50m走（走力）」や「上体起こし（筋力・筋持久力）」が全国と比べて優れています。  
◆「長座体前屈（柔軟性）」や「握力（筋力）」に課題があります。

今後も、この状況をふまえ、各学校で授業や休み時間の過ごし方、部活動等の工夫や改善を通して、児童・生徒の体力向上に努めていきます。

\*ご意見・ご感想をお寄せ下さい

【問い合わせ先】多可町教育委員会こども未来課 TEL: 0795-32-2385 FAX: 0795-32-4318